

FACTORY AUTOMATION
三菱電機電磁開閉器 更新のおすすめ

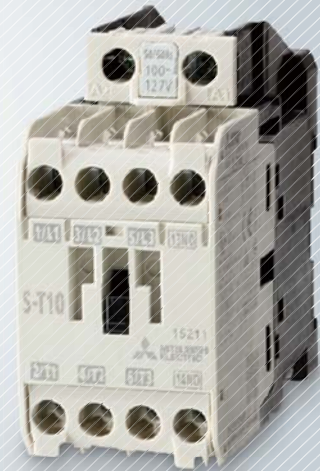
**ご使用されている
電磁開閉器をご確認ください**

ご使用の電磁開閉器は**10年**以上使われていませんか？
電磁開閉器の更新推奨時期は使用開始後**約10年**です。

更新推奨時期：使用開始後10年

- ◎標準使用状態で使用した場合で開始後10年が更新推奨時期です。
- ◎10年未満であっても製品が規定する開閉回数を超えると更新推奨時期です。
- ※開閉回数は下表をご参照ください。

	N10 ~ N35/ T10 ~ T50	N50 ~ N800/ T65 ~ T100		
機械的耐久性[万回]	1000	500		
	N10 ~ N65/ T10 ~ T65	N80 ~ N300/ T80 ~ T100	N400 ~ N800	
電氣的耐久性[万回](AC-3級)	200	100	50	



【参考文献】 一般社団法人 日本電機工業会 産 5236 「電磁開閉器更新ガイドンス」

劣化要因における劣化現象と予測される故障



【参考文献】 一般社団法人 日本電機工業会 産 5236 「電磁開閉器更新ガイドンス」

三菱電機電磁開閉器 更新のおすすめ

◆ 製造年月の確認方法

N シリーズ

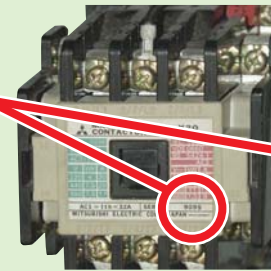


例) **00** **2S**
2000年 2月

※西暦の下二桁+月で表示されています。
10月～12月はアルファベットで表されます。
例) 9月→9、10月→X、11月→Y、12月→Z

寿命(10年)を過ぎていた場合、更新を推奨します。

K シリーズ




例) **90** **9S**
1990年 9月

※K、A シリーズは製造が昭和の場合があります。
昭和の場合は年号の下一桁+月となります。

寿命(10年)を過ぎている可能性が高いので、更新を推奨します。

A シリーズ



例) **2** **06A**
昭和52年 6月

寿命(10年)を過ぎていた場合、更新を推奨します。

こちらをご確認ください

◆ 旧シリーズからTシリーズ(現行製品)への置換表

置換表欄の記号は以下の通りで、各シリーズと現行製品の取付互換性を示します。

- : 取付互換性あり
- △: S-T/Nシリーズに専用のアダプタ(別部品で用意)を追加することにより取付互換性あり
- ▲: 標準品は互換性なし。S-N□XA形は取付互換性あり
- ×: 取付互換性なし

三菱電機Tシリーズ	S-T10	S-T12	S-T20	S-T21	S-T25	S-T35	S-T50		
三菱電機Nシリーズ (～95A 生産終了)	S-N10 △	S-N11 ○	S-N12 △	S-N18 ○	S-N20 △	S-N21 ○	S-N25 △	S-N35 ○	S-N50 △
三菱電機Kシリーズ (生産終了)	S-K10 △	S-K11 ○	S-K12 △	S-K18 ○	S-K20 △	S-K21 ○	S-K25 △	S-K35 ×	S-K50 △
三菱電機Aシリーズ (生産終了)	S-A10 △	S-A11 ○	S-A12 △	S-A20 △	S-A21 ○	S-A25 ×	S-A35 ×	S-A50 ×	

三菱電機Tシリーズ	S-T65	S-T80	S-T100	S-N125	S-N150	S-N180	S-N220	S-N300	S-N400	
三菱電機Nシリーズ (～95A 生産終了)	S-N65 ○	S-N80 △	S-N95 ○							
三菱電機Kシリーズ (生産終了)	S-K65 ○	S-K80 △	S-K95 ○	S-K100 ○	S-A125 ○	S-K150 ○	S-K180 ○	S-K220 ○	S-K300 ○	S-K400 ○
三菱電機Aシリーズ (生産終了)	S-A60 △	S-A65 ×	S-A80 ×	S-A100 ▲	S-A120 ▲	S-A125 ×	S-A150 ▲	S-A220 ▲	S-A300 ▲	S-A400 ×

- ※1 使用用途により、置換機種が上記表と異なる場合があります。
- ※2 サーマルリレーが付属すると名称がMSOになります。
- ※3 125A以上はTシリーズのラインナップはありません。

三菱電機電制御機器 電話, FAX技術相談

●電話技術相談窓口(月～金曜日9:00～19:00)*1*2

対象機種	電話番号
電磁開閉器 MS-T/Nシリーズ US-Nシリーズ	052-719-4170
低圧電制御機器 NFB/NV/MDU 気中遮断器など	052-719-4559

●FAX技術相談窓口(月～金曜日9:00～15:00)*1 受付は常時*3

なお、お急ぎの場合は、お手数ですが左記電話技術相談窓口までご相談ください。

対象機種	FAX番号
電磁開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280

*1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日 *2: 全曜日のみ17:00まで *3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

北海道支社……………〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)……………(011)212-3789
 東北支社……………〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1・20(花京院スクエア)……………(022)216-4554
 本社機器営業部…〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)……………(03)3218-6660
 関東支社……………〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2
 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクセス・タワー)……………(048)600-5845
 新潟支社……………〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4・10(日本生命ビル)……………(025)241-7227
 神奈川支社……………〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)……………(045)224-2625

北陸支社……………〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)……………(076)233-5501
 中部支社……………〒450-6423 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング)……………(052)565-3334
 豊田支店……………〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)……………(0565)34-4112
 関西支社……………〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪タワーA)……………(06)6486-4096
 中国支社……………〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)……………(082)248-5296
 四国支社……………〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)……………(087)825-0072
 九州支社……………〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)……………(092)721-2243